

リフレッシュプラン・イン・バンクーバー



今年のリフレッシュプランは、大自然あふれるカナダ・バンクーバー。

第1班11月16日発22人、第2班11月17日発33人が参加して関西空港から出発しました。

約10時間の空の旅を終え、日本より少し寒いバンクーバーに到着後は、オプショナルツアーへ。

国境を越えてシアトルへ足を伸ばしたり、キャビラノ渓谷にかかるつり橋にチャレンジしたりと大忙しの6日間でした。

共済会主催の夕食会ではカナダ特産の白身魚を味わい、オプショナルツアーではロブスターとも格闘、舌鼓を打ちました。

6日間というあっという間の旅でしたが、仕事を忘れてリフレッシュできたと思います。



(1班16日出発)



(2班17日出発)

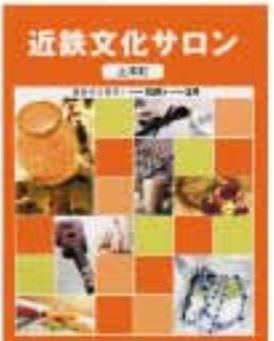


◆各種カルチャー教室の利用斡旋 近鉄文化サロン



会員証の提示で、近鉄百貨店の近鉄文化サロンが催す800講座の入会金(5,250円)が無料となります。

多種多彩な講座があり、授業見学や1日体験レッスンなどもあります。資料・パンフレットが必要な方は、共済会までご請求ください。



牛窓リゾート ホテルリマーニ ウィンタープラン



※利用券を必要とする方は
共済会までご請求下さい。

ご予約・お問い合わせ先
ホテルリマーニ
TEL 0869-34-5500
〒701-4302
岡山県邑久郡牛窓町牛窓3900
※ご予約の際、「大阪民間共済会」
の会員であることをお申し出下さい。



詩・俳句・川柳を募集します。

短文を募集します。(見聞されたこと感想文など何でも)

4コマまんが・イラスト・写真を募集します。

いずれも2月号に掲載を予定しておりますので1月15日締切とさせていただきます。また、感想文などは、300字以内でお願いします。(郵送・FAX・メール可) なお、掲載させていただいた方には贈品をお贈りいたします。書いてご応募下さい。

共済会だより

January 2006
vol.56



大阪民間共済会キャラクター
「きょうちゃん」

今年4月に変わる共済制度!

平成18年4月、社会福祉施設職員等退職手当共済制度(独立行政法人福祉医療機構の退職共済制度)が見直されます。給付削減(1割カット)と、介護分野においては、2/3の公費助成の廃止(制度改革後に採用する新規採用職員から適用)がおこなわれます。これにより掛金負担が大幅に増加することから、補助金廃止対象の事業所においては、3月末までに届出をすることで、制度改革後の新規採用者加入の停止、または、対象事業所の部分脱退が可能になります。

また、介護分野以外の公費助成についても、社会保障審議会福祉部会意見書(平成16年12月8日)において『児童・障害等のその他の施設・事業に係る公費助成について……その取扱は将来の検討課題とすることが適当である』と述べられており、近い将来、介護分野と同じような見直しがなされることが示唆されています。

皆さんもご存知のとおり、社会福祉施設職員等退職手当共済制度は、法人の拠出する掛金がそのまま、退職者への給付金に充てられる、いわゆる賦課方式の制度であり、新規加入者が減少し、退職者が増加すれば、掛け金の増加もしくは、給付の更なる削減は避けられません。

今後、掛け金増加を理由に介護分野の新規採用者が減少し、児童や障害の分野でも同じような見直しが行われるようなことがあれば、賦課方式のこの制度が、これまでのような形で残ることができるのか、不安は募るばかりです。

また、社会福祉事業従事者にとっても、社会保障制度改革(介護・年金、医療の一体見直し)が行われ、公的なセーフティネットが縮減されていく中で、退職金制度まで不安定な状況になることは、仕事を続けていく上での、大きな不安材料となります。

当会では、社会福祉施設職員等退職手当共済制度の見直しが、厚生労働省で本格的に審議され始めた、昨年以降、これから退職金制度のあり方について検討を開始し、昨年5月以降、4回にわたり退職共済制度検討委員会を開催。10月には大阪府社会福祉協議会老人施設部会と共同でアンケート調査を実施しました。また、同部会の各分科会ブロック会議等において、10回の説明会(中間報告)を行うなど、具体的な制度のスキームについて協議を重ねて参りました。

その結果、4月1日施行の共済会新制度について、次頁の項目につき、現在合意が得られています。正式には、あと数回の制度検討委員会での検討を経て、理事会において審議する予定です。



広報「共済会だより」 第56号
発行日:2006年1月1日



財團法人
大阪民間社会福祉事業
従事者共済会

〒542-0012 大阪市中央区谷町7丁目4番15号
TEL 06-6768-8144 (代表) FAX 06-6768-9362
E-mail info@kyosakai.or.jp
Homepage http://kyosakai.or.jp/